

佐賀県知事 山口祥義 様

住 所 佐賀市鍋島 5-8-7
団体名 特定非営利活動法人佐賀県地域生活支援ネットワーク
代表者職・氏名 代表理事 福市 繁幸

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和2年5月6日付け県協第279号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

年度寄附金活用実績報告書

事業名	ふるさと納税による障害者地域生活支援事業
寄附受入額	金66,500円
事業内容 (いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>1. チャレンジドフォーラム inSAGA 事業</p> <ul style="list-style-type: none">■期間：2020年4月～2021年3月（フォーラム11月7日）■場所・会場：ズームウェビナー■主催者・参加者：当団体会員、参加希望者等85名■事業の要旨：又村あおい氏を講師に迎え、障害福祉・保健の講演等を実施 <p>2. 佐賀県肢体不自由児者父母の会連合会活動助成事業</p>	
事業実施の成果・効果（見込み）	
<p>※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。</p> <p>1 チャレンジドフォーラム inSAGA 事業</p> <p>コロナ禍のなか、ズームウェビナーを活用してフォーラムを開催し、障害福祉の動向に加え、障害福祉現場における感染症対策の方策等について情報提供し85名の参加を得ることができた。</p> <p>2 佐賀県肢体不自由児者父母の会連合会活動助成事業</p> <p>自販機助成事業がなくなり収入源が激減する中、重度障害者の親の会に対し活動助成し、あわせてふるさと納税の広報活動を実施することができた。</p>	

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名			
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	66,500	第1回交付：66,500円
		収入計	66,500
支 出	謝金		
	旅費		
	印刷製本費		
	消耗品費		
	使用料・賃借料		
	助成金	40,500	フォーラム事業 33,500円 県肢連助成 7,000円
	返礼品等の調達に係る費用	17,400	2020年度経費 49,500の一部
	返礼品等の送付に係る費用	7,095	2020年度経費 20,108の一部
	広報に係る費用	1,000	2020年度経費 4,070の一部
	事務に係る費用	505	2020年度経費の一部
		支出計	66,500

- 支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。
経理上の区分名で記載して構いません。
- 領収書等は事業終了後5年間保存してください。